

パッケージ事業実施事例～地域の提案、創意工夫による雇用対策の実施～

あしよちょう
北海道足寄町

地域資源(人・自然)が生みだす雇用促進事業(平成19年度～21年度)

概要

地域資源を活用した木質ペレット事業、体験型観光、農林業等の雇用に繋げる専門的な人材の育成等を実施し、地域の雇用機会の拡大を図る

雇用をめぐる地域の課題

- 木質ペレット(※)における新たな知識、技術を備えた人材の確保・育成
 - ※ 木材工場から排出される樹皮、端材などの廃材を原料とした燃料
- 体験型観光(森林体験等)受入れに対応したホスピタリティの人手不足
- 建設・林業・農業の異業種連携を目指した経営体を担う人材の育成

地域の産業振興等の取組み

- 木質ペレット関連産業の活性化(林業関連)
- 特色ある体験型観光事業の創出(森林体験、修学旅行受入等)(観光業関連)
- 地域資源を活用した地産地消を目指す新産業の創出(新産業関連)

地域一体となって新産業等の振興と雇用機会を創出!



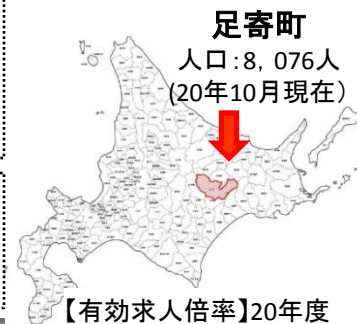
阿寒国立公園(オンネトー)



木質ペレット(原料(カラマツ))



1袋 10Kg詰



【有効求人倍率】20年度
全国:0.77
当該地域:0.48
(ハローワーク帯広)

パッケージ事業の実施

実施体制

足寄町、商工会、観光協会、農業協同組合等の12団体で雇用創出協議会を構成

①雇用拡大メニュー(事業主向け)

- 木質ペレット産業セミナー(85社参加(19～20年度))
- 体験型観光を学ぶセミナー(24社参加(19～20年度))

事業拡大や新事業展開等の支援を通じて、地域の雇用機会を拡大!

②人材育成メニュー(求職者向け)

- 木質ペレット人材育成事業/5コース研修(259人受講(19～20年度))
- 体験型観光ガイド育成事業/2コース研修(187人受講(19～20年度))
- 雇用共同経営体事業(※)(227人(19～20年度))
 - ※ 土木、農業、林業の異業種間連携で共同組合を設立し、通年雇用化の促進を図るうえで労働者に必要な技能を付与

地域で求められる人材を育成!

③就職促進メニュー(求職者向け)

- 就職相談窓口開設/企業招聘による人材セミナー(96人参加(19～20年度))

①～②のメニュー利用者等を対象に、就職を促進!

事業実施による成果

直接的な効果（事業利用者の就職・創業）

○2年間で56人の雇用を創出

【木質ペレット人材育成事業】

- ・新たな進出、事業拡大→ペレット原料収集・燃焼機器設備スタッフを8名採用（H19～H20年度）

【体験型観光ガイド育成事業】

- ・体験型観光スタッフ、農家民泊従事者として5名採用（H19～H20年度）

【雇用共同経営体事業】

- ・森林資源を活用した新事業創出及び林業事業拡大により39名採用（H19～H20年度）

波及的な効果

○当事業により育成した人材の活用により、

- ・ペレット原料の収集や造林などの林業事業が拡大
- ・ペレット燃焼機器の開発が促進され、販路も拡大
- ・森林資源による新商品の開発と販路開拓が進む
- ・体験型観光の企画により生徒の体験学習受入れを促進 → 地域経済の発展、更なる雇用拡大へ

○さらに、当事業の終了後も、雇用機会創出の取組みとして、独自に地域の関係者で、地域資源を活用した事業展開を推進する「地域資源活用センター」、体験学習プログラムの開発・運営等を行う「体験型観光センター」などの構築に向けて取り組むこととしている。

地域の声

協議会の声

- パッケージ事業の効果をあげるためには、地域資源を有効に活用する基本的ビジョンとそれを支える行政施策が必要であり、官民一体となった取り組みが効果を上げています！



足寄町庁舎木質ペレットボイラー



ペレット燃焼機器セミナー



林業機械セミナー

事業所の声

- パッケージ事業により先進企業の情報や新たな技術知見の収集が進んだことから、躊躇していた新規事業に取り組むことができました！

求職者の声

- 当該研修を受講したおかげで新産業分野の技術を習得し現職に就職できました。専門的な教育機関がない地域の求職者として、パッケージ事業は有効な支援策です！
- 当該研修を受講したおかげで新規事業を始めることができました。先進地研修で「自分でもできる」と自信が湧きました！

パッケージ事業実施事例～地域の提案、創意工夫による雇用対策の実施～

とわだし
青森県十和田市

十和田雇用創出プラン「しごと感動・創造都市」
～観光産業の振興による雇用の創出～（平成19年度～平成21年度）

概要

体験型観光や農産物加工、効果的な観光PRを担う人材育成事業などを実施することにより、基幹産業の観光及び農業分野における雇用の創出を図る

雇用をめぐる地域の課題

- 観光振興における中核的役割を果たす人材の不足
- 観光業関係者のホスピタリティの不足
- 農産物の消費拡大など、観光産業と他の地域産業との連携が不十分

地域の産業振興等の取組み

- 「十和田湖・奥入瀬溪流」「十和田市現代美術館」などの観光スポットにおけるイベントの開催（観光分野）
- 体験型観光プログラム（※）の推進（観光分野）
※カヌー、乗馬、スノートレッキング、農業体験など
- 地場産品直売や農産物加工食品の製造（農業分野）

地域資源を有効に活かした観光振興による雇用創出！



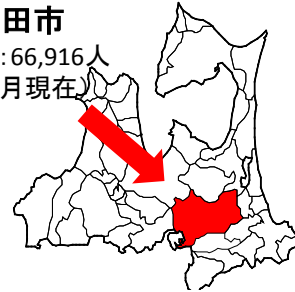
奥入瀬溪流（春）



十和田湖（秋）

十和田市

人口：66,916人
(20年10月現在)



【有効求人倍率】20年度

全国：0.77

当該地域：0.38

(ハローワークとわだ)

パッケージ事業の実施

実施体制

十和田市、商工会議所、観光協会、農協等で雇用創造推進協議会を構成

①雇用拡大メニュー（創業者及び企業向け）

- 創業支援事業
社労士による労務相談（31社参加（19～20年度））

新規創業者の人材確保に係る支援により地域の雇用機会の拡大を図る

②人材育成メニュー（求職者向け）

- 観光を担う中核的人材育成事業（550人受講（19～20年度））
- 観光PRを担う人材育成事業（190人受講（19～20年度））
- 地域の農産物が生きる観光を担う人材育成事業（240人受講（19～20年度））
- 地場産品加工技術者育成、地域の食の魅力UPセミナーなど

観光振興に求められる人材の育成を図る

③就職促進メニュー（求職者向け）

- ホームページによる情報提供事業（16,349人利用（19～20年度））

事業の周知・求人情報の提供により早期採用を図る